

ぼくは、自転車が好きだ。風を感じて走りまわりたいし、歩かずに速いスピードで目的地まで行けるからだ。ぼくは今年、十月に行われる交通安全子供自転車大会に、自転車の運転ごっこテストに加えて、自転車の交通ルールに関する筆記テストがある。学校からもらった、自転車交通安全ルールがたぶんあることにおどろいた。自転車は小さい子供からお年寄りまで、多くの人が生活の中で活用している。車のように、カソソソを使わずに走るの環境にやさしくとても便利なもの。身近な自転車をみんなが安全に利用できるように、この新聞で自転車のルールを分かりやすく伝えたい。

自転車を運転する者の心得 五ヶ条の巻

- その一、乗る前に、車体の点検をすべし
- その二、いそがず、あわてず
- その三、行き先と、目的をはっきりさせるべし
- その四、行き先と、帰る時間を報告すべし
- その五、帰ったら、自転車の手入れをすべし

ごはつ こんな乗り方は

- ・無視し、号さばなし
- ・並走(横に並んで走る)
- ・ライトなし(夜間)
- ・標識を守らない
- ・二人乗り(幼児座席は可)
- ・飲酒運転

※は、金やちうえきなどのば、罰があるよ

自転車の点検

点検をどんなにしたいの？

Q 自転車の店員さんに聞くことした

Q 自転車のしゅうりの注文は何が多いですか

A 二位、タイヤのバラ

A 二位、タイヤのバラ

三位変速とブレーキなどの調整

Q 自分ではどんな点検をすればいいですか

A タイヤは空気が少ないとパンクしやすくなるので、乗る前に空気量をチェックしよう。そして一年に一度は、買ったお店で整備してもらいましょう。

自転車は車のなかま Let's サイクリング!

令和元年8月 法吉小 学校5年 鳥飼逢生

はじめに

乗る時おる時は必ず、自転車の左側(必ず後ろをのぞいて)を知らせよう。

・自転車は、左側通行。(歩行車は右側)

停止

右折

左折

つぎに

・自転車は、歩道ではなく、車道の左はしを通行しよう。人や車と正面しうつする危険があるから右側通行は禁止！右の写真のような道路標識がある場合はその部分を通行する。

ただし

自転車が歩道を通ってもいい場合があるよ!

- ・13才未満、70才以上、身体がしょうがいのある人
- ・工事や、道のせまざい、安全のため歩道を通るのがやむをえないとき
- ・自転車が歩道を通行してもいい標識や標示がある時

ぼくのオススメ

六道湖ぞいのサイクリングロード

とにかくながながしい、夕焼けがきれいに見える時間がとくにオススメ。

いざ、町へ出発! 自転車安全修業の巻

道路を渡ってみよう

写真のように、自転車横断帯がある時にはそそを走ろう。ない時は、歩道を歩行者に気をつけてどう運転。危ない時には押して渡る。

歩道での約束

- ・歩行者が優先! 通行のさまたげにならない、ベルを鳴らしていてもらたたりするともダメだよ。
- ・ゆっくり走ろう! 危ない時に自転車がすぐ止まれるくらいのスピード。じょう運転といふよ。
- ・自転車は、歩道のはしを道側を走る。対向する自転車は、右に見ながらよけよう。

標識・標示があれば、右側の歩道で走れる

「自転車専用」歩行者専用

この標識がある時は、歩行者と自転車だけ歩道を通れる

「自転車専用」自転車専用

編集後記

自転車のルールを勉強してから町を走ってみると、今まで意識に欠けていたことがたくさんあった。守れていなかったことに後悔。ルールを守るだけでなく、ゆずり合う優しいマナーが大切だと教わった。この新聞を読んだ人も、自転車のルールをしっかりと覚えて、安全なサイクリングを楽しんでほしい。

（参考文けん）『自転車の交通安全77』

さあ!

「自転車は車の仲間だよ。でも車とちがって、運転ののんきがない。子どもでも乗ることができるね。子供も大人もみんながルールを守って、守らうという心をもつことが、自分かきすすたりする。全体的に、道路を利用する人があやさしい気持ちで、よく守る事が一番大切なことだよ。」

ぼくも、一人の運転手として、気を付けてたいと思った。

比津交番の おまわりさんにインタビュー

Q ぼくが住む地いぎで、自転車の事故が多い場所はどこですか

A 春日のみしまやがある交差点、車や人、自転車、歩行者が右折、左折、いろいろな動きをする交差点は、事故が起こりやすい場所だよ。

Q 事故が多いのですか

A 出かける朝と、帰宅する夕方、特に、自転車通学の学生さんに多いよ。小学生は、放課後、学校が休みの日は、昼間に多いので、気を付けてほしいよ。